

関東同窓会新旧役員引継ぎ会開催 (7月9日)

上原 昇 (2組)

このところ、首都圏のコロナウイルス感染者数は増加傾向にあり、予断を許さない状況が続いています。そんな中での7月9日(木)夜、約半年ぶりの同窓会会合を日本教育会館(千代田区一ツ橋)で開きました。

6月27日に予定していた同窓会総会は中止して、3年ごとの役員交代は、会報による紙面総会という形で実施することになりました。

9日の会合は、新旧役員のうち会長以下幹部14名のみが集まって、引継ぎを兼ねた顔合わせの場でもあります。

参加者は退任する側として、会長の私(上原)、筆頭副会長の原田義則君(3組)、副会長の塩野崎英二さん(66期)、増澤章さん(68、同期9組の増澤賢一君の弟)、編集長の本村龍生さん(69)の5名。(池田有美子副会長(69)と堤達会計長(67)は欠席)

新役員側は会長の近藤正昭さん(69期)、副会長の倉沢裕さん(69)、古畑克巳さん(69)、小林秀一さん(71)、橋詰富博さん(73)、会計長の関雄二さん(72)、編集長の荻原貴さん(79)、筆頭副幹事長で女性同窓生のまとめ役の青沼泉さん(72)の8名。幹事長の関博明さん(72)は昨年の総会で選任されているので継続となります。役員の世界も60期代から70期、80期代へと世代交代をしています。

会議はしっかりとディスタンスをとって、マスクをしたうえマイクで話をするなど、withコロナ形式で行いました。

退任メンバーからは3年間の総括と引き継ぎの言葉が、新任からは決意表明がなされました。コロナ禍で大人数の会合やイベントの開催が難しい状況では、同窓会活動もこれまでと同じ様にはいきません。新体制での新しい取り組みに期待をしたいと思います。私の同窓会役員経験も副幹事長時代から数えると20年近くなり、ようやく卒業という感じがしています。

原田君も副会長を2期6年務め、その間に同窓会HPを立ち上げたのを始め功績が大きく、私も大いに助けてもらいました。

同期の皆さんも、引き続き新体制をご支援くださるようお願いいたします。

(2020年7月12日)

【写真説明：前列左から本村、古畑、塩野崎、近藤、上原、原田、増澤、
後列左から荻原、橋詰、小林、関博明、倉沢、関雄二、青沼】

